

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373600424
事業所名	グループホームはなえくぼ江南

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	小学校の「まちたんけん」の見学先としての受け入れ、小学生のピアノ演奏はハンドベルのボランティア受け入れ、社会資源を活用した買い物や外出等、地域住民との交流を意識した取り組みを継続している。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回の会議を開催し、ホーム運営の報告や質疑応答を行っている。毎回大勢の参加を得られ、活発な意見交換の場としての活用がある。会議終了後の茶話会は地域情報で盛り上がり、各方面からの意見や提言を得られている。	○
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議には、毎回地域包括支援センタの出席が得られ、ホームの実状を理解してもらっている。認知症サポーター研修の出張講師や地域高齢者の相談や連携等、適切な関係構築がある。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	面会時、電話連絡時、運営推進会議参加の他、家族会を不定期に開催し、直接の意見聴取に努めている。運営に関わる必要事項の伝達、意見や提案の聴き取り、個別の相談対応等、意見表出の機会として活用している。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○	×	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。